

2015年1月13日

## トッパンフォームズがベトナムで高速道路用 ETC カード受注 日本の「FeliCa」タイプをベトナムに納入

情報管理ソリューションのトッパン・フォームズ株式会社（以下、トッパンフォームズ）は、ベトナムのホーチミン市とゾーザイ市を結ぶ高速道路の電子料金収受システム（ETC）用 IC カードの製造・発行契約を、現地エンジニアリング会社のティエンフォン技術株式会社（Innovative Technology Development Corporation、本社所在地：ホーチミン市、以下、ITD）と締結しました。

IC カードは、日本で IC 乗車券・電子マネーとして広く普及している「FeliCa」タイプが採用され、約 60 万枚を納入します。製造については、日本、香港およびタイなど IC カード製造の実績やノウハウを活かせる国内外の最適なカード製造拠点で実施する方針です。ETC システムの運用開始は 2017 年前半が予定されています。ベトナムで FeliCa を利用したシステムの本格稼働は初めてです。

納入する IC カードが利用されるのは、ベトナムで計画されている南北高速道路の一部で、約 55km の区間です。高速道路の建設や ETC システムの導入は、日本政府による有償資金協力により行われ、ベトナム高速道路公社 (Vietnam Expressway Corporation) が発注し、株式会社東芝、株式会社日立製作所、伊藤忠商事株式会社の 3 社によるジョイントベンチャー（以下、JV）が高速道路交通システム (ITS) を受注しました。ITD は、JV と IC カードを含む ETC システムに関する機器調達を締結しています。



ベトナムの ITD 本社で調印が行われた

**【今後の展開】**

ベトナムでは、急速な経済発展を背景に、高速道路整備計画が多数計画されています。トッパンフォームズは、今後も ETC システム用 IC カードの提案と導入を通じて、ベトナムの経済発展に貢献していきます。

また、交通インフラの整備と平行して大型ショッピングモールやコンビニエンスストアを中心に小売・流通店舗の新設も多数計画されており、ポイントカードや電子マネーなどの IC カード利用者の増加が予想されます。トッパンフォームズでは、国内外のカード製造拠点との連携を強化し、現地のニーズに合わせた形で製品・サービスの提供を進めていきます。

**【ティエンフォン技術株式会社（ITD）について】**

ITD は、1999 年にベトナムの近代化と工業化に貢献する強い志をもったベトナム国立大学ホーチミン市校工科大学の若い卒業生達により設立されました。その後、ファクトリーオートメーション、高度交通管理、ICT、クリーンエネルギーの供給などの分野で統合化されたソリューションを提供する著名な企業グループまでに発展しています。

ITD は、ホーチミン証券取引所に上場しています。

以上

- ※ 「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。
- ※ 「FeliCa」は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。
- ※ その他記載された製品名等は、各社の登録商標あるいは商標です。

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

トッパン・フォームズ株式会社 広報部 TEL:03-6253-5730